

## NEWS RELEASE

2019年2月8日  
株式会社三菱総合研究所**三菱総合研究所と chaintope  
「ブロックチェーン技術を活用した基盤・サービス等」の開発検討で合意**

株式会社三菱総合研究所(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:森崎孝、以下「MRI」)は、株式会社 chaintope(本社:福岡県飯塚市、代表取締役 CEO:正田英樹、以下「chaintope」)と、2019年2月1日に、「ブロックチェーン技術を活用した基盤・サービス等」の開発の検討に、共同で取り組むことで合意しました。

**1. 背景・経緯**

仮想通貨の基盤技術として利用されているブロックチェーン技術は、昨今、国際物流、モビリティサービス(Mobility as a Service:MaaS)、電力取引、食品トレーサビリティ、シェアリングエコノミーなど、さまざまな領域への展開が期待されており、その基盤技術自体も日進月歩で発展しています。

これまで MRI では、ブロックチェーン技術を活用したデジタル地域通貨「近鉄ハルカスコイン」の社会実験をはじめ、地域創生に資するイノベーション・プラットフォームの確立に向け取り組んできました。一方、chaintope は、ブロックチェーン・インテグレーターとして、社会にブロックチェーンを実装することを目指し、ブロックチェーンのプロトコル技術の開発、システムの開発、実証実験などを手掛けています。

**2. 協業検討の内容**

MRI と chaintope は、「ブロックチェーン技術を活用した基盤・サービス等」の開発の検討に着手します。この技術基盤・サービスなどの展開により、社会インフラとしてのブロックチェーン技術の定着と、そこに蓄積されたデータを活用したデータ駆動型社会の実現を目指します。

**3. 今後の予定**

本協業コンセプトに基づく具体的な技術基盤・サービスなどの内容を2019年9月末までに固めたうえで、業務提携契約の締結を予定しています。

**【参考:chaintope 企業概要】**

chaintope は、2016年12月に設立されました。ブロックチェーンのコアテクノロジー開発(研究開発メイン)に強みを持ち、概念実証(Proof of Concept:PoC)やシステム開発などの案件受注の他、独自のプロトコルレイヤーソリューションの開発を進めています。

本件に関するお問い合わせ先

株式会社三菱総合研究所

〒100-8141 東京都千代田区永田町二丁目10番3号

**【内容に関するお問い合わせ】**

社会 ICT イノベーション本部 奥村拓史、加藤貴弘、高橋知樹

電話:03-6858-3593 メール:kg-coin@ml.mri.co.jp

**【取材に関するお問い合わせ】**

広報部

電話:03-6705-6000 メール:media@mri.co.jp